

5. 武・田上地区

(1) 地区の概況

◆地区の構成

本市の中央部西側に位置し、新川、脇田川の上流域の平坦地や丘陵部の住宅団地、西部の山地で構成されています。

◆人口

人口は、約5万8千人で減少傾向にあり、年齢別人口構成比は、本市の平均的な数値となっています。

◆土地利用の状況

西別府町の一団の山林などの「樹林地等」が最も多く、次いで新川沿岸の平坦地や武岡団地などの「住宅用地」、九州新幹線鹿児島ルートや鹿児島東西幹線道路などの「道路・交通施設用地」が分布しています。

(2) 基本目標毎の現況と課題



コンパクトで暮らしやすい都市

鹿児島中央駅西口周辺や住宅団地の一部に商業施設などの都市機能が集約し、買い物などの利便性に対する満足度が高い状況ですが、既存の住宅団地の維持・活性化などが望まれていることから、住宅団地の活性化や各拠点への生活利便施設の誘導が必要です。



快適で移動しやすい都市

鹿児島中央駅のほか、自動車専用道路のインターチェンジが集中するなど、交通の要衝となっており、交通の利便性に関する満足度が高い状況ですが、丘陵部の住宅団地と中心市街地との交通が県道鹿児島東市来線などの限られた道路へ集中することから、交通混雑が慢性化しています。



にぎわいと活力のある都市

鹿児島中央駅西口周辺では、広大な低未利用土地がみられることから、これらを活用した拠点性の向上を図るとともに、鹿児島流通業務団地では、広域的な道路網を生かした機能の保持・増進が必要です。



安心・安全な都市

新川流域の平坦地などでは浸水に対して、丘陵部縁辺などでは土砂災害に対して備えが必要なエリアが分布し、新川沿岸の田上小学校周辺の密集住宅地などでは、狭隘な道路など脆弱な生活基盤が見られることから、自然災害と暮らしの安全性に配慮した都市の形成が必要です。



自然・歴史・文化を生かした都市

新川上流域の豊かな自然環境や鹿児島中央駅西口から眺望できる斜面緑地など、市街地に残された貴重な自然的資源を有していますが、自然環境などへの満足度が低いことから、緑地の保全や優れた眺望を生かした憩いや散策の場の整備が必要です。

● 武・田上地区のまちづくりの資源と主要課題図



▲ 斜面緑地



序章
都市マスタープランについて

第1章
課題と方向性

第2章
全体構想

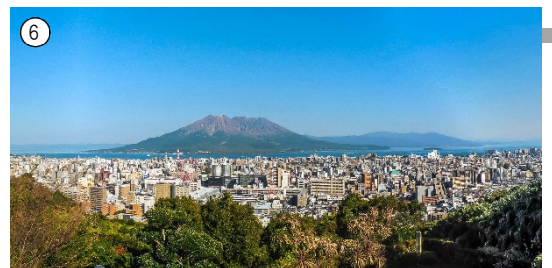
第3章 地域別構想
05. 武・田上地区

第4章
構想推進のために

資料

【地区の資源】

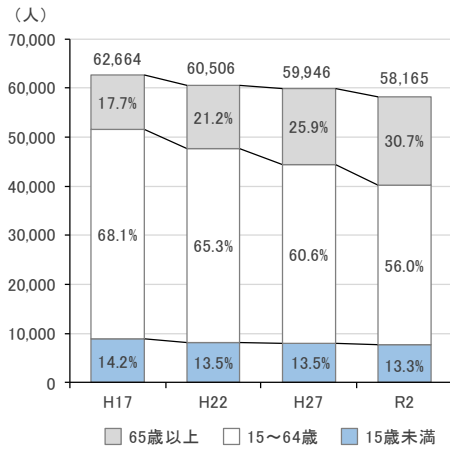
自然	①市街地に残された貴重な緑である斜面緑地 ②田上八幡神社（西武田村の鎮守社）
歴史 (史跡など)	③建部神社（武の産土神） ④毘沙門天 ⑤西郷屋敷跡
まち並み ・景観	⑥武岡公園整備予定地からの眺望
公共施設等	⑦武・田上公民館 ⑧かごしま文化工芸村 ⑨長島美術館



▲ 武岡公園整備予定地からの眺望

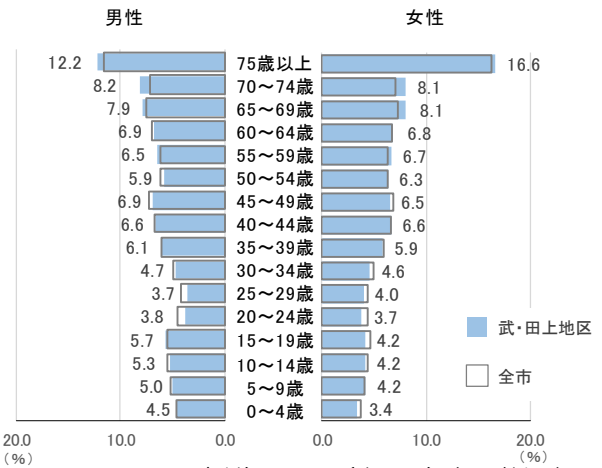
第3章 地域別構想

人口と年齢構成の推移



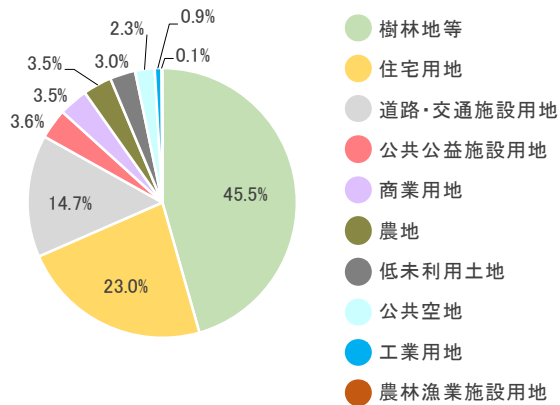
資料) 国勢調査

人口年齢構成



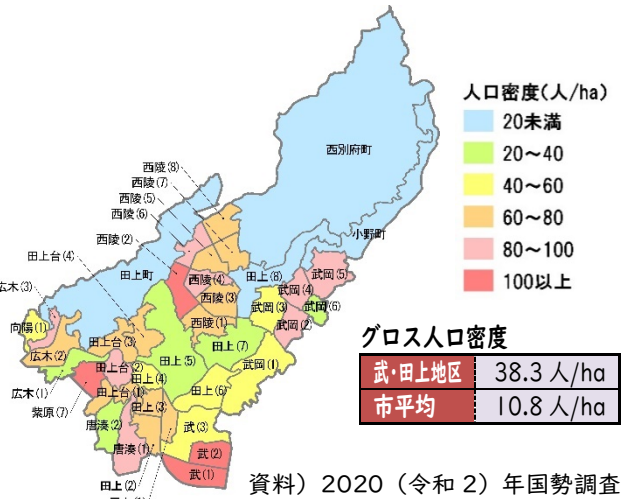
資料) 2020 (令和2) 年国勢調査

土地利用面積の割合



資料) 2018 (平成30) 年度都市計画基礎調査

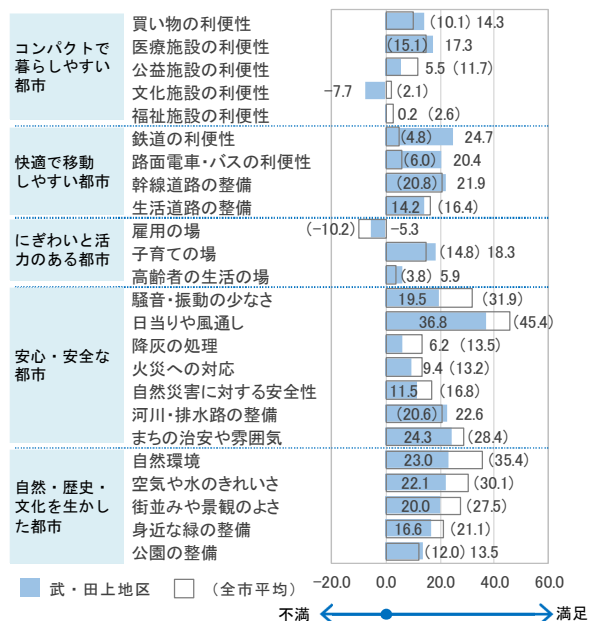
町丁目別人口密度



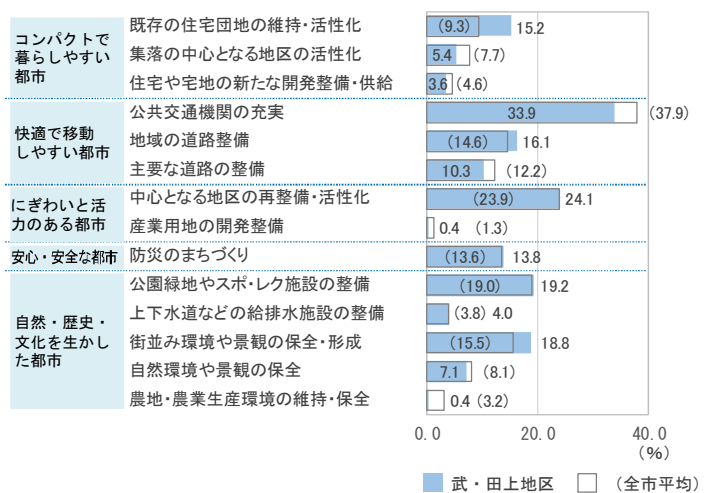
資料) 2020 (令和2) 年国勢調査

市民意識調査

地区の評価



まちづくりの優先事項



資料) 2017 (平成29) 年市民意識調査

(3) 地区のまちづくり構想



幹線道路沿道などにおける拠点性の向上と都市型居住の誘導

- 鹿児島中央駅西口周辺では、多様な都市機能の集積による拠点機能の強化を図ります。
- 幹線道路沿道や武岡団地などの団地核では、生活利便施設の集約による拠点の形成を図ります。
- 中心市街地への近接性や交通利便性を生かし、都市型居住の誘導を図ります。
- 豊かな自然環境を有する農村集落では、良好な集落環境の保全を図ります。
- 空き店舗の有効活用などによるまちのにぎわい創出を図ります。



鹿児島東西幹線道路の整備促進などによる交通の円滑化

- 鹿児島東西幹線道路の整備促進などによる道路交通網の強化を図ります。
- 生活道路の整備による交通の円滑化などを図ります。



陸の玄関口にふさわしい都市空間の創出

- 鹿児島中央駅西口周辺では、陸の玄関口にふさわしい都市空間の創出を図ります。
- 住宅団地などでは、職住近接型のまちづくりに向けて働く場などの立地誘導を図ります。
- 鹿児島流通業務団地では、産業・物流拠点として機能の保持・増進を図ります。
- 豊かな自然環境を生かし、クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地に向けた土地利用の誘導を図ります。



浸水や土砂災害などに備えた災害に強いまちづくりの推進

- 土砂災害への備えが必要な地域では、土砂災害対策を図ります。
- 浸水への備えが必要な新川などの流域では、総合的な治水対策を図ります。
- 緊急輸送道路を中心とした災害に強い交通ネットワークの形成を図ります。
- 一時滞在施設や備蓄倉庫などを備えた施設の整備促進など、自然災害に備えた環境整備を図ります。







武岡公園の整備推進などによる市民のふれあいの場の充実

- 市民との協働による緑化の促進などによる潤いある都市空間の形成を図ります。
- 武岡公園の整備推進などによる市民のふれあいの場の充実を図ります。
- 新川上流域の豊かな自然環境や市街地に残された貴重な緑の保全を図ります。
- かごしま文化工芸村などを活用し、交流の促進を図ります。



(4) 地区の整備方針

◆整備方針（ゾーン毎）




■中心商業・サービスゾーン

- 土地の高度利用による広域的な拠点形成に向けて、特定用途誘導地区などの導入や、建築物の容積率の緩和について検討します。
- 商業・サービス機能の充実などに向けて、再開発を促進します。
- 都心居住を誘導するため、総合設計制度などの活用を図ります。
- 鹿児島中央駅西口周辺では、陸の玄関口にふさわしい都市空間の創出に向けて、低未利用土地の有効活用の促進や周辺道路の整備などを図ります。


■地域商業・サービスゾーン

- 幹線道路沿道では、生活利便性を向上させる商業・サービス機能や都市型居住を誘導するため、特定用途誘導地区の導入や特別用途地区、地区計画などの活用を検討します。
- 団地核では、拠点の形成に向けて、生活利便施設の立地誘導を図ります。


■職住共生ゾーン

- 住宅団地の主要な道路の沿道などでは、職住育近接型のまちづくりに向けて、団地核や周辺の居住環境との調和を図りながら、用途地域の見直しや特別用途地区、居住環境向上用途誘導地区などの活用を図ります。
- 武や田上などでは、中心市街地への近接性、交通利便性を生かした都市型居住の立地誘導を図ります。
- 田上小学校周辺では、生活環境の改善に向けて、土地区画整理事業を検討します。




■生活環境保全ゾーン

- 良好な居住環境の形成に向けて、住民主導による地区計画や建築協定などの活用を促進します。




■複合産業ゾーン

- 鹿児島流通業務団地では、土地利用状況を踏まえながら、産業・物流機能の保持・増進を図ります。

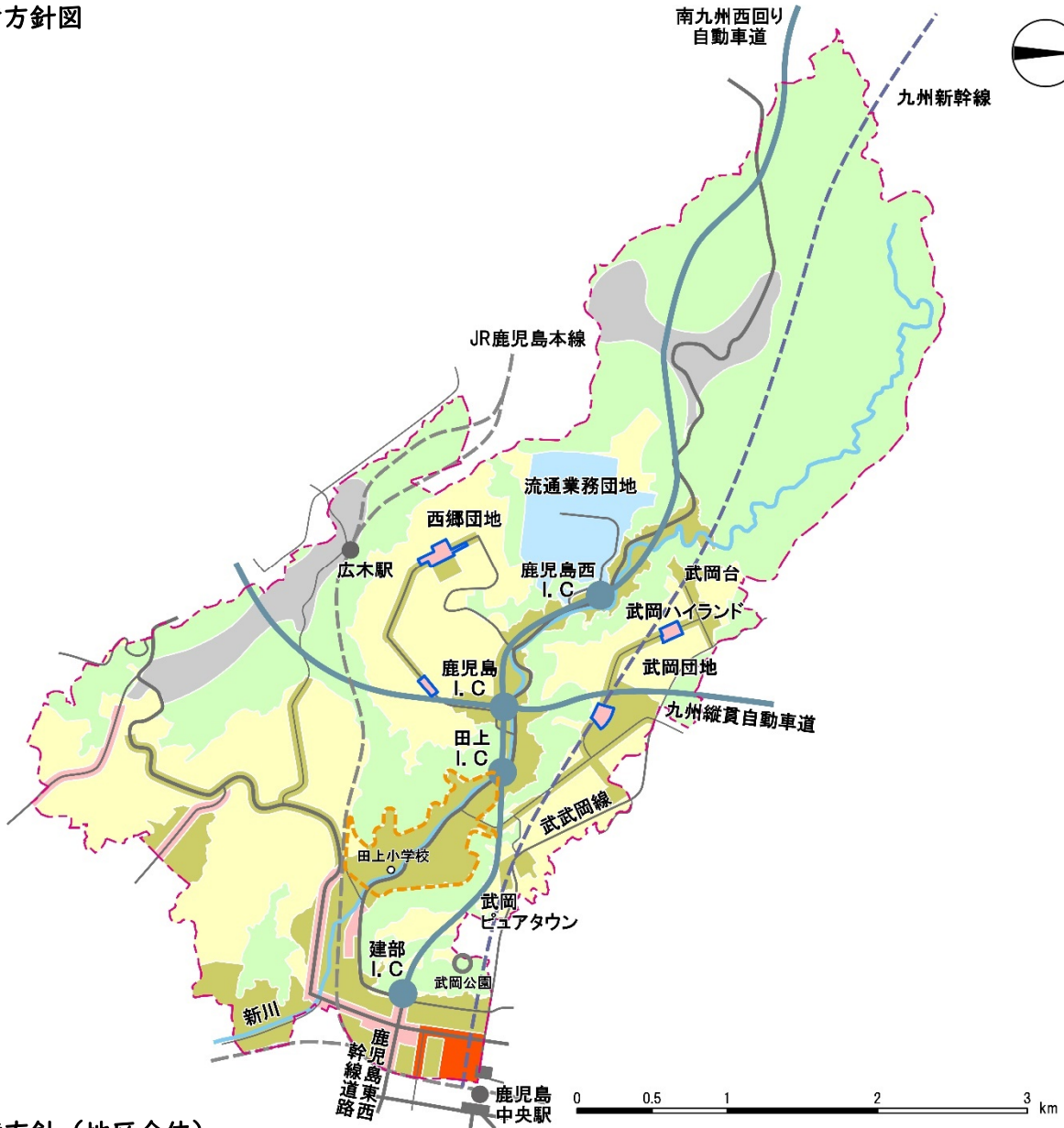
■田園集落ゾーン

- 良好な集落機能を維持するため、「市街化調整区域における住宅建築等に関する条例」の適切な運用を図ります。
- クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地を誘導する方策を検討します。
- 生活環境を改善するため、合併処理浄化槽の設置を促進します。

■自然環境保全・活用ゾーン

- 優れた眺望スポットを生かした癒しと散策の場となる武岡公園の整備を推進します。
- 市街地に残された貴重な緑である斜面緑地を保全するため、緑地保全制度の活用を図ります。
- 一団の自然環境を保全するため、大規模な住宅団地の開発や集客施設の立地を抑制します。

◆整備方針図



◆整備方針（地区全体）



- ・公共空間を多様な用途に活用するための取組の検討
- ・空き家・空き地の民間資源の活用
- ・空き店舗の有効活用の検討



- ・鹿児島東西幹線道路の整備促進／武岡線の整備推進
- ・交通混雑の著しい交差点改良の検討
- ・公共交通の利用促進措置に応じた駐車場などの附置義務軽減の検討
- ・民間開発と連携した公共交通や自転車などの利用促進措置の検討
- ・自転車走行ネットワークの整備推進



- ・エリアマネジメントの促進
- ・地域主体による住宅団地の活性化に向けた取組の促進



- ・崖地に近接する住宅の移転促進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の推進及び治山事業・砂防事業の促進
- ・新川などの流域における治水対策の推進
- ・無電柱化の推進
- ・民間開発と連携した一時滞在施設や備蓄倉庫などを備えた施設の整備促進
- ・災害時の拠点や災害廃棄物の仮置場としての公共施設等の活用
- ・危険な空き家等の解体などの促進



- ・市民や事業者などとの協働による緑化の促進
- ・公園の再整備や安全対策の推進
- ・民有地の借上げなどによる公園整備の推進
- ・かごしま文化工芸村などの活用

- 中心商業・サービスゾーン
- 地域商業・サービスゾーン
- 職住共生ゾーン
- 生活環境保全ゾーン
- 複合産業ゾーン
- 田園集落ゾーン
- 自然環境保全・活用ゾーン
- 団地核
- 土地区画整理事業の検討地区

- 河川
- 自動車専用道路・インターチェンジ
- 主要幹線道路
- 幹線道路
- 主要な道路
- 鉄道・駅